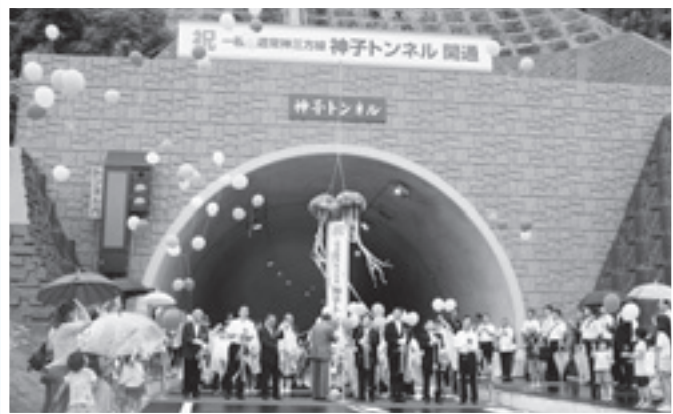


若狭町 議会だより



7月6日 神子トンネル開通式



もくじ

議長就任挨拶		P 2
委員会組織		P 2～P 3
6月定例会		P 4
常任委員会報告		P 4～P 5
一般質問		P 6～P 7
議決議案		P 7
議会の動き		P 8

議会新体制が 決まる

若狭町議会構成



議長 福谷 洋



副議長 今井 富雄

議会運営委員会

◎小堀 友廣
○松本 孝雄
大塚 季由
原田 進男
今井 富雄
辻岡 正和

◎委員長
○副委員長

農業委員

藤本 勲

監査委員

武田 敏孝

教育厚生常任委員会



◎辻岡 正和
○小堀 信昭
大塚 季由
藤本 勲
小堀 友廣
武田 敏孝
北原 武道
渡辺 英朗

予算決算常任委員会

◎今井 富雄
○原田 進男
議長を除く15名

総務産業建設常任委員会



◎原田 進男
○島津 秀樹
松本 孝雄
小林 和弘
清水 利一
福谷 洋
今井 富雄
坂本 豊

議会改革特別委員会

◎武田 敏孝
○松本 孝雄
原田 進男
辻岡 正和
島津 秀樹
渡辺 英朗

広報特別委員会

◎藤本 勲
○渡辺 英朗
原田 進男
今井 富雄
辻岡 正和
島津 秀樹

原子力発電安全対策 特別委員会

◎清水 利一
○大塚 季由
小堀 友廣
北原 武道
今井 富雄
坂本 豊
辻岡 正和
島津 秀樹

三方五湖スマートインター 特別委員会

◎小林 和弘
○坂本 豊
松本 孝雄
小堀 信昭
武田 敏孝
渡辺 英朗

公立小浜病院組合議員

副議長 小林 和弘
常任委員 大塚 季由
常任委員 原田 進男
辻岡 正和
渡辺 英朗

福井県後期高齢者医療 広域連合議会議員

福谷 洋

嶺南広域行政 組合議員

代表議員 小堀 信昭
福谷 洋
島津 秀樹

敦賀・美方 消防組合議員

代表議員 小堀 友廣
松本 孝雄
坂本 豊

若 狭 消防組合議員

代表議員 北原 武道
島津 秀樹

美浜・三方環境衛生組合議員

副議長 福谷 洋
監査委員 今井 富雄
小堀 友廣
坂本 豊
渡辺 英朗

ごあいさつ

若狭町第九代議長就任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

このたび、五月八日に招集されました、臨時議会において、議員各位のご推挙を受け、議長の要職に就かせていただきました。

この重責を痛感し日々精進してまいる所存でございます。

昨今の若狭町を取り巻く情勢は、財政の

硬直化、少子高齢化等による介護、医療、福祉等、多くの課題が山積しております。議会では行政の取り組み事業が町民の皆様の民意を反映し、適正であるかを判断しながら、豊かで住みよい町づくりを目指し努力してまいりたいと思っています。

本年は若狭町制十周年の記念すべき節目の年であります。行政との意思の疎通を図

り、両輪のごとく軌を事なく町の発展のために努力を尽し、町民の皆様とより身近で開かれた議会を目指してまいります。何卒、皆様のご指導ご支援、そしてご理解を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

若狭町議会議長 福谷 洋

6月定例会

開催期間
6月6日(金)～24日(火)一般会計予算を
1億4,375万3千円
増額補正

本年度総額 102億8,027万5千円

主な事業

事業名	予算額	事業名	予算額
広報・調査等交付金事業（掲示板設置）	114万円	がんばる地域交付金事業 （バックネット改修工事等）	3,200万円
パレア若狭管理事業（スポーツ器具更新）	630万円	熊川保存整備事業 （NHK大河ドラマ誘致推進等）	80万円
土地改良事業（土地改良事業計画調査）	436万円	重度身体障害者住宅改造助成事業	160万円
鳥獣被害防止総合対策事業（原材料費）	5,034万円		
企業誘致促進事業（企業振興補助）	3,000万円		



▲パレア若狭管理事業

▲企業誘致促進事業
（グリーンプラント若狭）▲がんばる地域交付金
（バックネット改修）▲広報・調査等交付金
（掲示板設置）

主な収入

◇配当割交付金	510万円
◇地方交付税	180万円
◇国庫支出金	3,353万円
◇県支出金	9,486万円
◇諸収入	845万円

企業会計

（補正のあったものの会計）

◇国民健康保険
上中病院事業会計放射線防護対策設計および
気密測定業務

1,237万円（資本的収入および支出）



▲国民健康保険上中病院

予算決算常任委員会

◆平成26年度一般会計予算追加補正1億4,375万円の審議過程における主なやりとりは、次のとおりです。

主な質疑事項／一般会計関係

○県外避難先視察計画について

視察は市を見学するのみか。対話の場合はあるのか。

今回は交流は難しい。場所、土地柄、避難する施設等について見てもいい。

今後、毎年視察を実施するのか。

来年以降、区長も変わってくるので相談しながら進めてゆく考えだが、毎年は行けない。

この提案の土台は、今年の3月に出された県の広域避難計画の要綱がベースか。

その通りで、集落がこの地域に避難するのかが示されており、それに基づき実地視察を計画した。

今回の視察財源を、事故発生時の原因者となる電力業者に求める考えはないのか。

原子力関係の交付金の予算は、広報関係には使えないが、視察では難しい。

事故発生時、高速道路も使えないので、経路、所要時間等の確認が必要なのでは。

充分考えながら行程を組む。

今回計画実施にあたり、若狭町としてどのような避難シミュレーションがあるのか。

どこに集まり、どのような経路で避難するか、今後、関係市町と検討し進めてゆく。

避難時の職員の配置、出先機関の設置などシミュレーションは決めているのか。

まずは、避難するということだが、長期化を想定して計画していく。

○核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書提出の請願

・日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書提出に関する請願を、委員多数の賛成により採択

○農政改革の見直し、食料自給率向上を最優先した農政を求める請願

・委員全員で不採択

○大飯原発3・4号機運転差し止め判決を受け、人格権を優位に置いた原子力行政を行うことを求める意見書提出の請願

・委員全員で不採択

○意見書の提出

・日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書

教育厚生常任委員会

○「希望する全ての人への放射能健康診断の実施を求める意見書」の提出を求める請願

・賛成少数により不採択すべきものと決定

会議録をホームページで公開

議会改革の一環として、平成26年第2回（3月）定例会から、会議録をホームページ上で公開しています。

下記の手順で是非、ご覧下さい。

若狭町議会

で 検索

⇒若狭町ホームページ（議会のページ）

⇒会議録をクリック



↑若狭町ホームページ議会ページの画面

○小規模多機能施設のスプリンクラー設置について

スプリンクラーは、施設設計時に盛り込むのが基本では。今対象施設の場合、消防法の改正で平成27年4月1日からの施行となっている。

○地域おこし協力隊事業について

協力隊員の活動に直売所運営とあるが、道の駅が指定管理者として運営するのでは。

今、考えているのは運営の企画等にあたっていただける方の募集である。

意見 生鮮食品や地元特産品、また売場に精通した人物を採用しミスマッチにならないように。

○農地中間管理事業について

制度の内容は、来年以降変わってくるのか。

国の制度なので、基本的な変更は無いが取扱的な部分について、拡大は考えられる。

補助金は法人対象のようだが、貸手側も法人に貸さないと補助金が出ないのか。

集落営農も対象になる。貸手もリタイアまたは経営転換することで対象になる。

○鳥獣被害防止金網柵設置事業について

鳥獣被害防止総合対策交付金事業先の5集落はすでに決定しているのか。

西部地区を対象としているが、海山と梅ヶ原については検討中または難しい。

もし、海山と梅ヶ原がやらない場合、他の集落でもいいのか。そういう形で取り組む。制度的に事業を変更して、地域の皆様の要望に応じたい。

○グリーンプラント若狭への企業振興補助について

県からの補助は、雇用形態が正規雇用、非正規雇用で助成金が変わるのか。

農林部の事業なので把握していないが、県の企業誘致の場合は正規雇用が対象。

総務産業建設常任委員会

◆請願3件を審査し、3件中1件は委員多数で採択すべきものと決定し、他の2件は委員全員で不採択とすべきものと決定。



北原 武道 議員

町長 1／2補助なので半分は事業主体あるいは町負担となる。有望な計画、適した事業主体が見つかれば、申請する。

北原 県の「1市町1エネルギーおこし事業（自然エネルギー利用計画に補助）」が終了した。県は「若狭町分の予算は残っている。補正予算で計上できる」と言っている。追加応募する意思はあるか。



一般質問

(文責：質問者本人)

町長 年間80億円程度に抑制し、区分毎に目標値や方策を定め、計画的に管理して行く。

清水 経常的経費に関する今後5年間の人件費、扶助費、施設管理等の縮減と公債費の抑制に目標数値を設定し、緊縮化を目指して行財政改革に取り組むべき。



財政運営上の指針について



清水 利一 議員

敬老会事業のあり方で活性化の場とするため、年齢を以前に戻す等、有効な事業に推進すべき

町長 現在は75歳以上を対象に開催しているが、今後現状を把握して見直しを図りたい

総務課長 人件費と公債費の削減に努め、施設維持管理費は検討組織を立ち上げ、見直しを行い、実施実現していきたい。

清水 政策的経費に関する今後5年間の縮小社会へ向けた筋道と姿勢は。

町長 財源の裏づけからあらゆる効果を見込んだ事業を選択して、観光誘客面の整備、定住人口の増加、雇用の確保面等に知恵を絞りながら検討していきたい。

敬老会事業について

清水 参加状況はどんな状況になっているのか。
福祉課長 上中地域の出席率は46％、三方地域は33％で町全体では39％である。



▲ 野木地区敬老会 (H25)

清水 団塊の世代の活力を得る意味でも、以前のように対象者を75歳以上から70歳に戻すべき。低参加率の現状に目を配り、見直しと工夫の支援で有効な事業推進を。

町長 野木地域づくり協議会で、全員参加を目指した検討委員会が立ち上げられるようですが、今後、現状を把握して、見直しを図り、前向きに支援をしたい。

『1市町1エネルギーおこし』
今からでも追加応募を

適した事業主体が見つかれば…

地方公務員「人事評価制度」について

北原 「地方公務員法」が改定された。職員は「組織目標」（所属課の目標）に沿って「自分の目標」を立て、その目標の達成度で人事評価され、給与に反映する。本町で現在実施されている『勤務成績の評価』でさえ「上から目線」の問題点を含んでいる。『人事評価制度』の導入によって、役場が、ますます、住民そっちのけ、職員そっちのけの管理社会になる恐れがある。本来、公務員の評価は「下から目線」でなくてはならない。

人事評価の起点となる「組織目標」が住民本位になっていることが大切



副町長 職員組合等を通じて、職員の意見も十分聴取していく。

北原 「人事評価制度」の策定、運用にあたっては、評価される側の当事者である職員の意見を十分聴く必要がある。

副町長 この「組織目標」については、今後、公表を考えていきたい。

消防団活動で何う

小堀 少子化・人口減少が進む中、消防団員の確保が難しくなってくる。今後の施策は。

環境安全課長 現在、団員の平均年齢は35歳と全国平均より若く、団員確保が図られている。今後は処遇改善も重要と考えている。また「自分の地域は自らで守る」という集落の絆も大切であり自衛消防団の育成、消防団との連携も図り消防防災に努める。

町職員のICT利用について

小堀 焼津市ではタブ



小堀 信昭 議員

道の駅には食堂の計画がない
開業すべきでは

観光交流課長 外部検討会で開設しないことを強く要望された

レット端末を導入し経費削減を図っている。町でも導入できないか。

総務課長 現在導入する計画はないが、今後導入することで、経費削減や業務の効率化を図れないか、検討委員会を立ち上げ検討していきたい。



観光政策を何う

小堀 観光産業の今後をどう捉えているか。
観光交流課長 民宿は現在90軒、10年間で33軒減少している。土産



観光交流課長 外部検討会を12回開催。その中で行政が指導したレストランについては開設しないことを強く要望された。

物も地元業者と一体となり開発努力し、地域の特色を活かしたタイムリーな情報発信をしていきたい。

小堀 道の駅には食堂の計画がない。地元業者と打ち合わせすべきでは。

5月臨時会 5月8日に採決され全員賛成で可決された議案

・若狭町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

6月定例会 議員賛否一覧

議長は、採決に加わりません。
○賛成 ×反対

議員名	採決月日	渡辺英朗	島津秀樹	辻岡正和	坂本 豊	今井富雄	原田進男	北原武道	武田敏孝	小堀友廣	清水利一	藤本 勲	大塚季由	小堀信昭	小林和弘	松本孝雄	福谷 洋
議案等名																	
「日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書」提出に関する請願	6/24	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	—
「農政改革」を見直すと共に「食料自給率の向上を最優先した農政」を求める請願	6/24	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	—
「大飯原発3、4号機運転差し止め判決（福井地裁）を受け、人格権を優位に置いた原子力行政を行うことを求める意見書」の提出を求める請願	6/24	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	—
「希望する全ての人への放射能健康診断の実施を求める意見書」の提出を求める請願	6/24	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	—
日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書について ※発議	6/24	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	—

6月24日に採決され全員賛成で可決された議案

- ・平成26年度若狭町一般会計補正予算（第1号）
 - ・平成26年度若狭町国民健康保険上中病院事業会計補正予算（第1号）
 - ・工事請負契約の締結について（花回廊ゲートウェイ整備事業（縄文プラザ）総合観光案内所新築工事）
 - ・若狭町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- ※発議…議員が議案を提出すること。

議会の動き



5月29日 益田市議会（会派）視察受入れ



6月13日 教育厚生常任委員会視察



7月3日 小浜市・若狭町・高島市総合振興協議会



7月6日 神子トンネル開通式典



7月4日 町議会広報研修会



広報特別委員会

若狭さとうみハイウェイが全線開通され、観光誘客や交流だけでなく、あらゆる産業にも大きな波及が期待できと思っています。

神子トンネルの開通、舞若道の開通、この他にも若狭町制10周年を記念してのお祝いイベントが続きます。それぞれ盛大な記念イベントとなりますよう願っています。議会広報を担当する私達、みなさんに親しまれる「議会だより」を目指します。

（藤本 勲）

大きな波及を期待

編集後記

